



釧路・知床研修に行きました！

初日は、「猛禽類医学研究所」に行きました。ここでは、怪我や病気で保護された希少鳥類の治療やリハビリテーションも行っており、怪我をしたオオワシやオシロワシの飼育ゲージを案内していただきました。

2日目は、早起きして音羽橋でタンチョウの観察をしました。音羽橋ではオオワシも観察することができました。少し移動した場所ではエゾフクロウが眠っている姿も観察することができるなど、大自然のなかでとても貴重な経験をする事ができ感動の時間になりました。「釧路市立博物館」では釧路の自然や歴史、アイヌの文化について学びました。3日目は、世界自然遺産の知床自然散策です。見渡す限りの雪原をかんじきを着用して歩きました。ヒグマの爪痕やエゾシカを観察することができました。初めての場所で初めて経験することばかりで感動しました。最終日は、オホーツク流水館で流水ができる仕組みやマイナス15℃の世界を体験し、流水下の生物を観察しました。この研修で、今までに経験したことのない沢山の真っ白な雪を楽しんだり、様々な施設で説明をしていただいたり、貴重な経験を沢山することができました。受け入れてくださった関係者の皆さま、支えてくれた保護者に感謝の思いでいっぱいです。この経験を大切にしてください。この経験を大切にしていきたいと思ひます。ありがとうございました。



東北3県のSDGsにつながる名産品販売会

SDデザインの授業の中で、SDGsと地域のつながりを考える学習の一環として、東北3県（岩手・青森・秋田）のSDGsに繋がる地域名産品販売を、「みちのく夢プラザ」（北東北三県合同事務所）と協働し実施しました。商品がSDGsのどの目標と繋がっているのかを調べ、ポスターやPOPにまとめました。

販売会当日は、慣れない店頭での活動でしたが、お客様に声をかけたり、商品の説明をしたりと自分たちに今できることを考えながら一生懸命にSDGsについてアピールすることができました。



Fukuoka Green NEXT

福岡市が行っている「Green NEXT(森林の持つ多面的機能をより高め快適で豊かな市民の生活を持続的に支える環境を残すことを目指す)」の一環で行われている「農林水産まつり」で、環境科学コースが毎年取組んでいる「油山研修」の活動を、実体験をビデオにまとめて紹介しました。



奨励賞

Pick up

福岡県環境教育学会第25回年会

2年生で取り組んだ生物探究・化学探究の研究成果を福岡県環境教育学会第25回年会でポスター発表し、本コースから2件奨励賞をいただきました。



浦部 廉(三筑中学出身)・秋吉 祐(板付中学出身)
小田 海方(野間中学出身)
◆研究内容「ザルツマン試薬の保存期間と温度に関する研究」



奥 悠耶(那珂川中学出身)
◆研究内容「油山における登山客の増員を目的としたトイレツングコースの設置」